

# 教育委員会会議録（10月定例会）

日 時

令和3年10月28日（木）  
午後1時30分から午後2時6分まで

場 所

日立市役所 304・305号会議室

出席委員

教育長	折笠 修平
教育長職務代理者	中村 雅利
委 員	上村 由美
委 員	朝日 華子
委 員	小野 智久

委員以外の出席者

教育部長	窪田 康德
総務課長	松本 賢吾
学校施設課長	佐藤 行男
学務課課長	酒地 康彦
学校再編課長	信太 誠
生涯学習課長	作山 直弘
スポーツ振興課長	木下 俊雄
指導課長	森山 秀一
指導課課長	佐川 正城
記念図書館長(兼)視聴覚センター所長	赤津 光司
郷土博物館長	宮内 雅弘
北部学校給食共同調理場長	石川 涉
教育研究所長	皆川 涉
総務課副参事(兼)庶務係長	西 勇人
総務課課長補佐(兼)計画財務係長	鎌田 理恵
総務課主幹	吉野 成実
総務課主事	佐藤 友香

## 議 事

### 報 告

報告第10号 教育委員会9月定例会の会議録について

### 議 案

議案第45号 専決処分について（日立市立学校等給食費取扱規則の一部を改正する規則の制定について）

### その他

- (1) 令和4年度予算編成方針について
- (2) 「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ 1 2! 3!!」事業（第3弾）の実施結果について
- (3) 2022年日立市成人祝事業について
- (4) 令和4年度公設児童クラブの入所募集について
- (5) 第92回都市対抗野球大会について
- (6) 令和3年度日立市立図書館「図書館まつり」について
- (7) 郷土博物館の臨時休館について

# 会 議 の 概 要

## 1 開 会

教 育 長      ただ今から、教育委員会10月定例会を開会します。  
初めに、10月2日付けで新たに教育委員に就任されました、委員から、御挨拶をいただきたいと思います。

委 員      明るい未来の担い手である子どもたちのため、微力を尽くしてまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。

教 育 長      ありがとうございました。どうぞよろしく願いいたします。  
さて、本日は、傍聴希望者が1人おります。  
傍聴を認めてよろしいでしょうか。

全 委 員      結構です。

## 2 報 告

報 告 第 1 0 号      教育委員会9月定例会の会議録について

教 育 長      まず、報告第10号について、御意見等はございませんか。

全 委 員      特にありません。

教 育 長      それでは、本件については、承認されました。

## 3 議 案

議 案 第 4 5 号      専決処分について（日立市立学校等給食費取扱規則の一部を改正する規則の制定について）

教 育 長      続いて、議事に移ります。  
議案第45号について、学務課課長から説明をお願いします。

学 務 課 課 長      日立市立学校等給食費取扱規則の一部を改正する規則の制定について、教育委員会を開催する時間的余裕がなかったことから、9月29日付けで専決処分を行ったものでございます。新型コロナウイルス感染症の拡大によりまして、9月1日から小・中・特別支援学校が自宅学習となりました。このことに伴い、食費などの経済的影響を受けた保護者の負担軽減を図るため、9月27日から30日までの分散登校期間中に提供された給食に係る保護者負担を免除

することとするため、規則の一部を改正したものでございます。免除の対象者は、日立市立小学校、中学校、特別支援学校に通う児童生徒の保護者でございます。この規則の附則に、給食費の特例を定める第3項を加えております。

教 育 長 それでは、議案第45号について、可決することによろしいでしょうか。

全 委 員 異議なし。

教 育 長 議案第45号については、原案可決と決しました。

## 4 そ の 他

### (1) 令和4年度予算編成方針について

教 育 長 続いて、その他に移ります。  
その他(1)について、教育部長から説明をお願いします。

教 育 部 長 初めに、景気の現状と先行きでございます。まず、国内経済につきましては、内閣府の月例経済報告によりますと、持ち直しの動きが続いているものの、そのテンポが弱まっているとされております。次に、県内経済につきましては、水戸財務事務所の経済情勢報告では、厳しい状況にある中、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつあるとされております。さらに、市内経済につきましては、商工会議所の景気観測によりますと、各業種とも、依然、厳しい状況が続く見通しとされております。こうした経済状況の中、新型コロナの影響も全国的に続いており、本市といたしましては、市民の皆様のご生活を守り、地域経済活動の回復を目指した施策を展開していくため、国内外の社会経済情勢を的確に把握するとともに、新しい政権下における国の動向、大井川知事の2期目の県政の動向等についても、十分に注視していく必要があると考えているところでございます。

続いて、本市の財政状況と収支見通しでございます。まず、歳入につきましては、令和4年度は、新型コロナの影響により依然として厳しい状況にございますが、市税全体としては、令和3年度並みの水準を確保できるものと見込んでおります。次に、歳出については、社会保障関連経費、扶助費が増加傾向にあり、義務的経費も、当面、現在の水準が続くものと見込まれます。こうしたことから、政策的な事業に充当すべき一般財源の確保が、より厳しくなってくると考えております。また、令和4年度を初年度とする次期総合計画、現行の第2期総合戦略に掲げる重要プロジェクトの着実な推

進、さらには、新型コロナ対策を最優先とした予算編成が求められますので、国・県の補助金など、特定財源の確保、既存事業の見直しなどを積極的に進め、真に必要な施策を早期に実現可能とすべく、全庁一丸となって取り組む必要がございます。

続いて、令和4年度予算編成の基本方針です。令和3年6月の閣議決定「経済財政運営と改革の基本方針2021」では、グリーン化、デジタル化、地方の所得向上、子ども・子育て支援を実現する投資等を重点的に促進することが示されました。本市においては、令和4年度は、現在策定中である次期総合計画の初年度となり、本市が目指すべき将来都市像「共創で新たな歴史を刻む 次世代型みらい都市 ひたち」の実現に向け、まちづくりの基本理念「安心とやさしさにあふれるまち」、「活力とチャレンジにあふれるまち」、「『ひたちらしさ』があふれるまち」の下、重点取組事項とそれに基づく施策を積極的に推進していく必要がございます。そのためには、地方創生の取組、2025年問題対策や若者応援、デジタル化の推進、脱炭素社会の実現などの課題に対応していくことが求められます。一方で、新型コロナウイルス感染症対策については、今後も、市内における感染拡大の収束と地域経済の回復に向け、最優先に進めていかなければなりません。

以上を踏まえまして、令和4年度の重点取組事項を、8つの柱とし、予算編成を進めることといたしました。このうち、特に第2の柱である「若者応援などによる『地方創生・人口減少対策』」では、教育振興について、教育は日立市でと思われる教育の実現を目指す、生涯学習の機会の更なる充実やスポーツに親しむ環境づくりを進めるとしております。加えて、出会い・子育て応援、若者応援などに積極的に取り組むこととしております。

現在、事務局では、ただ今、御説明した方針に沿って、令和4年度の事業について、予算要求の事務を進めているところでございます。既存事業を検証するとともに、定例会などでの委員の皆様のご意見を参考とし、また、日立市教育大綱や日立市教育振興基本計画に基づきまして、教育行政の更なる充実に向け、予算編成を進めてまいります。

委員 要望です。税収が非常に厳しいことが予想できるということですが、必要な教育予算の確保に、是非、奮闘してほしいと思っております。よろしく願いいたします。特に、教育は日立市でというフレーズに見合ったものにするべきであることについては、皆さん承知のことではと思いますが、強く申し上げておきたいと思っております。具体的にいくつか挙げますと、学校教育のデジタル化については、昨年度、全児童生徒が使えるようにタブレット端末を配備したところですが、通信環境が課題ですので、是非、しっかり整えていただきたいと思います。できれば、ICTの指導員などの配置も、今のままで

は少ないので増やしていただきたいということもあります。2つ目には、コロナの対策については、大分やっけていただき、継続してほしいと思います。コロナだけでなく、これから感染症が心配されますので、目配りをお願いしたいということです。もう1つは、広報についてです。教育は日立市でということですが、どこまで浸透しているのかと感じております。日立市民だけでなく、県内に浸透させるために、予算を使うことはできないでしょうか。コマーシャルということでもなく、SNSもあるでしょうし、いろいろな手段を使って、お金も掛かりますので、よろしくをお願いします。教育に予算を掛けていただいていることをPRするためにも、広報の予算付けをお願いしたいと思います。

**総務課長** デジタル化やコロナ対策につきましては、重要事項として、今後の予算編成を進めてまいりたいと思います。また、広報に関しては、教育は日立市でとっていただくためには、広くお知らせすることが重要であると考えております。予算に関する事務を進める上でも、留意していきたいと考えております。また、引き続き、機会を捉えて、定例記者会見、ホームページ、SNSなどを通じて、事業や取組のお知らせ、PRを積極的に行ってまいりたいと考えております。

(2) 「ひたち発 ラジオ体操 それ♪ 1 2! 3!!」事業（第3弾）の実施結果について

**教育長** 次に、その他(2)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

**生涯学習課長** 本事業は、長引くコロナ禍の現況から、市民の外出自粛による運動不足解消と健康増進を図るため、ラジオ体操に20日間取り組み、その取組をカードに記録した方へ、カードと引き換えに公共施設利用無料券等の啓発品を配布したものでございます。今回は、昨年6月から9月にかけて実施した第1弾、今年の2月から3月にかけて実施した第2弾に続いて、第3弾として実施したものでございます。7月から9月にかけて、体操実施期間、啓発品配布期間としました。前回は3,573人上回る1万2,862人の方に参加いただき、コロナ禍における市民の運動不足の解消と健康増進を図ることができたと考えております。男女別では、前回と同様に女性の方が多い結果となりました。年齢別では、これも前回と同様に70代が最も多く、20代が最も少ない結果となりました。啓発品配布の結果につきましては、最も多かったのは、前回同様45リットルのごみ処理袋で、次いでラジオ体操特製トートバッグ、20リット

ルのごみ処理袋の順でした。なお、3回目となりましたので、ラジオ体操の普及啓発とともに、ラジオ体操のまち日立市を、改めて多くの市民の皆様へ周知する機会にもなったものと考えております。また、今回初めて、ラジオ体操カードにアンケートを印刷し、調査を行いました。その結果、ラジオ体操を朝行っている人が76.7%、自宅で行っている人が76.0%であったほか、昼前に学校や児童クラブで、午後に介護施設や体操教室で、夜に職場などで、様々な場面でラジオ体操が行われていることが分かりました。

### (3) 2022年日立市成人祝事業について

**教 育 長** 次に、その他(3)について、生涯学習課長から説明をお願いします。

**生涯学習課長** 期日は、令和4年1月9日、日曜日でございます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出身中学校により2部に分けて実施いたします。時間は、第1部が正午から午後1時まで、第2部が午後2時30分から3時30分まで、対象となる中学校は、第1部が市立中学校7校と私立中など、第2部が市立中学校8校と特別支援学校です。対象者数は、それぞれ約1千人でございます。会場は池の川さくらアリーナ、対象者は平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方で、日立市に住所を有するか、日立市の成人祝記念事業への参加を希望する方です。毎回、対象者の約8割の方に出席いただいております、今回も約1,600人の出席を見込んでおります。主催は、市内の中学校、高等学校からの推薦又は公募による新成人で構成される2022年日立市成人祝実行委員会でございます。すでに、2回の実行委員会を開催し、成人祝の開催に向けて準備を進めているところでございます。成人祝のテーマについては、実行委員会で協議し、つい先日、「結（むすび）～たくさんのありがとうを胸に～」に決定しました。実施内容は、記念式典と記念撮影で、例年よりも時間を短縮して実施いたします。例年と比較しての主な変更点は、出席者を新成人のみとし、保護者等を除くこととするほか、受付場所を4か所に増設いたします。また、市長挨拶をビデオレターとし、記念撮影は、撮影場所やカメラの台数を増やし、短時間で終了できるようにいたします。教育委員の皆様には、御来賓として御臨席いただきたいと思いますと考えております。詳細につきましては、改めて御案内させていただきますので、よろしくようお願い申し上げます。新型コロナウイルス対策につきましては、送迎の自動車進入路を分けるほか、バリケードで動線を確保し、スムーズに入退場や会場内の移動ができるようにいたします。また、検温やマスク着用の徹底、手指消毒や会場内の換気、消毒を行

い、感染拡大の防止に努めます。また、新型コロナウイルスの感染状況を見て、実施が困難な場合は、実行委員会で開催方法の変更や中止を判断いたします。対象者への招待状は、12月上旬以降に、順次、発送する予定でございます。

#### (4) 令和4年度公設児童クラブの入所募集について

**教 育 長** 次に、その他(4)について、同じく生涯学習課長から説明をお願いします。

**生涯学習課長** 児童クラブは、放課後や夏休み等において、保護者の就労等により留守となる家庭の小学生をお預かりし、遊びや生活の支援を行っているものでございます。募集方法につきましては、申込書の配布を11月22日から放課後児童センター、児童クラブ等で行い、申込受付を放課後児童センターでは12月6日から24日まで、各児童クラブでは12月17日まで行います。また、申込期間終了後に入所を希望する場合は、来年の1月5日から放課後児童センターで受付を行うものでございます。入所者の決定及び通知につきましては、来年の2月上旬を予定しております。募集人数につきましては、東小沢小と中里小を除く小学校23校に設置されている42教室の合計で、1,865人でございます。募集案内につきましては、公設児童クラブ入所の条件や開設日時、定員、保護者負担金などの詳細を記載しております。

**委 員** 是非、たくさんのお子どもたちが入所できるようにしていただきたいと思っております。その中で、土曜日の開設は、どのように行うのでしょうか。募集の枠は、十分に確保されていると思うのですが、本年度の実績と比較してどうなのでしょう。待機児童はなかったと思うのですが、どのような考えなのかをお伺いしたい。

**生涯学習課長** 現在、土曜日は、各児童クラブにおいて、月1回くらい開設しているところでございます。また、土曜日に、普段利用している児童クラブが開設されない場合に、児童クラブを利用したいときは、教育プラザ内の放課後児童センターにおいて、事前に申込みを受けて、保護者の送迎により、お子さんをお預かりしております。参考までに申し上げますと、本年度の利用者は1人でございます。令和4年度以降につきましては、放課後子ども教室との一体的な運営を民間事業者へ委託する中で、土曜日については、毎週開設することとしておりまして、まずは、市内の地域ごとに拠点となる数か所の児童クラブで、毎週土曜日に開設していきたいと考えております。また、募集人数につきましては、今年度に向けての募集を行う際に



は、募集人数が全クラブ合計で1,742人でしたが、今年度当初の登録者数は1,117人でしたが、今回の募集人数は、1,865人に増えております。これは、昨年度にクラブ室を3教室増設し、定員が増えたものでして、全体として十分な数を確保しているところでございます。待機児童につきましては、現在もゼロを継続しており、一部のクラブは登録者数が定員に近付いておりますので、仮に入所希望者が増えて、新たなクラブ室が必要となった場合には、学校や委託事業者と連携しまして、待機児童を出さないような対応をしてみたいと考えております。

## (5) 第92回都市対抗野球大会について

教 育 長 次、その他(5)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 11月28日からの12日間、東京ドームで開催されます。すでに、報道等で御存じのことと思いますが、日立市代表の日立製作所が、先に行われました北関東大会を勝ち抜き、見事優勝され、第一代表として、3年連続39回目の出場を果たすこととなりました。北関東大会は、当初、9月28日から10月3日までの6日間で実施される予定でしたが、10月2日が雨でしたので、1日順延しまして、第一代表決定戦が10月3日、第二代表決定戦が4日に行われました。日立製作所が優勝したことによって、私たちも元気を与えていただきました。今年度の特徴としましては、栃木県代表のエージェックが、平成30年に創部された若いチームですが、4年目にして都市対抗野球本大会に初出場となったことでして、地元の小山市から、壮行会等について問合せを受けているところでございます。本市の壮行会については、11月10日の午後6時から1時間程度で行いたいと考えております。場所は、日立シビックセンター音楽ホールでございます。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況が非常によろしくなかったため、感染拡大防止策として、この304・305号会議室で関係者13名と事務局を含む20名程度で開催した経緯がございます。今年は、感染状況が落ち着いているということもございまして、一般の方も入れて盛大に行います。ただし、入口での検温、手指消毒等の感染防止対策を講じた上で実施しようということになりました。内容は、例年どおり選手紹介、市旗の授与、花束贈呈等を予定しております。なお、委員の皆様にも、後日、御案内を差し上げますので、当日は御紹介等の機会はないのですが、是非、お出でいただきまして、日立製作所野球部に対する応援を頂ければと思っております。東京ドームでの初戦は、11月30日の午後2時開始予定で、対戦相手は昨年度と同じ

く浜松市代表のヤマハでございます。ヤマハには、昨年、0対9と大変悔しい負け方をしておりますので、日立製作所には頑張っていたきたいと思っております。昨年は、本大会の応援なしでしたが、今回は、応援ありということでございまして、観客は1チームについて4千人まで認められております。4千人の枠の中で応援を派遣することについて、日立製作所野球部が中心となって考えているところでございます。

## (6) 令和3年度日立市立図書館「図書館まつり」について

**教 育 長** 次に、その他(6)について、記念図書館長から説明をお願いします。

**記念図書館長** 図書館まつりは、図書館利用者を対象に、各種の催しを実施することにより、施設の利用促進、読書活動の啓発を図ることを目的に、市内4つの図書館で開催するものです。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、開催の可否を検討しておりましたが、この度、検温及びマスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、3密の回避、スケジュールの調整をするなど、十分な感染予防対策を取りながら開催することといたしました。11月13日の十王図書館に始まり、次に11月20日の多賀図書館こどもまつり、続いて11月27日の南部図書館、最後に12月11日の記念図書館の順で開催いたします。各館の図書館まつりの実施については、ちらしを配布して広報、周知を行ってまいります。記念図書館のちらしにつきましては、開催まで期間がありますので、現在作成中でございます。各館の4つのキャラクターが祭りのシンボルとなり、図書館職員全員が皆様を温かくお迎えいたします。

## (7) 郷土博物館の臨時休館について

**教 育 長** 次に、その他(7)について、郷土博物館長から説明をお願いします。

**郷土博物館長** 休館期間は、令和4年1月10日から1月28日までの19日間を予定しております。館内照明のLED化工事の作業を行うため、臨時休館とするものでございます。工事の内容は、展示室内にございます展示ケースの照明を含めて、天井に据え付けられた館内照明のほか、全照明をLEDにするための工事でございます。吹き抜けとなっておりますエントランスホール内に足場を設置すること、また、展示室内の展示物等を一時撤去して工事を進めることから、臨時休館とすることが必要なものでございます。休館についての広報

につきましては、市報1月1日新年合併号でお知らせしますとともに、市及び博物館のホームページ、博物館のフェイスブック及びツイッターで御案内する予定でございます。

## (8) その他

教 育 長 ほかに、委員の皆様、事務局から何かございませんか。

委 員 公設児童クラブの話が出たので、1つお伺いします。オンラインの授業が行われ、複数の児童が集まって授業を受けたときに、何か不都合が生じたとか、ネット回線がつながりにくかったというようなことはなかったのでしょうか。

生涯学習課長 公設児童クラブの児童につきましては、一旦、児童クラブに来ていただいた後、学校に御協力いただき、Wi-Fiがつながる教室をお借りして、そこで朝の会とか、自宅学習をすることができました。非常に快適なWi-Fi環境の中で、自宅学習などを行うことができたこと、児童クラブの支援員から伺っております。

## 5 次回の教育委員会の日程について

教 育 長 次回の教育委員会定例会の日程について、総務課長からお願いします。

総 務 課 長 令和3年11月25日(木)午後2時30分から、日立市役所3階304・305号会議室で開催予定です。

## 6 閉 会

教 育 長 以上をもちまして、教育委員会10月定例会を終了いたします。

以 上